

# 昭和北中学校区 第3号 小中一貫だより

令和7年3月13日発行  
昭和北中学校区小中一貫教育研究協議会  
(昭和北小学校, 昭和西小学校, 昭和北中学校)

春陽の候、保護者の皆様、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。昭和北中学校区（昭和北小学校・昭和西小学校・昭和北中学校の3校）では、今年度も昨年度に引き続き、研究テーマを次のように設定し、小学校と中学校の教職員がともに研修を深め、取組を進めてきました。3学期の活動についてご紹介します。

**昭和北中学校区 めざす児童生徒像「自らを生きし、共によりよく生きようとする児童生徒」**  
**研究テーマ** 自らを生きし、共によりよく生きようとする児童生徒の育成  
～安心して学校生活を送ることができる風土の醸成を通して～

## 第4回小中一貫合同研修会～1年間の成果と課題～

1月29日（水）に第3回小中一貫合同研修会を行いました。今年度から、3つの部会を「インクルーシブ教育部会」「心の回復力向上部会」「集団づくり部会」と変更し、1年間活動してきました。1年間の振り返りでは、部会テーマや取組内容等を話し合い、来年度へ向けての改善・展望をまとめることができました。

来年度以降も、小学校と中学校で連携しながら取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

全体会・部会別協議会

グループ協議



## 乗り入れ授業～中学校の教員が、小学校で授業をしました～

2月12日（水）、17日（月）に、中学校教員による乗り入れ授業を行いました。昭和北中学校の5名の教員が、昭和西小学校と昭和北小学校に行き、6年生に中学校で学習する内容を交えながら、授業をしました。6年生は、中学校の先生の話真剣に聞きながら学びを深めることができました。

参加した児童の感想を紹介します。

端 亮治教諭  
萩野 史郎教諭による  
【算数科】  
西小 6-1 6-2



○正の数や負の数のたし算ができるようになりました。たし算のやり方は分かったけど、ひき算はどんな計算をするのかが気になりました。

○+（プラス）-（マイナス）の使い方、また中学校で学ぶ一つの単元を学ぶことができました。今まで習った、たし算、ひき算よりもっとむずかしくなっているので、中学校でも数学が楽しくなるよう、勉強していきたいと思います。

○最初のプラスとマイナスの紹介の時、苦手意識があったけれど、炎くんと氷ちゃんの例えがおもしろく、分かりやすかったので、すぐ理解することができました。 $(+ \quad) + (- \quad)$  は頭が混乱しやすいので、炎くんと氷ちゃんの例えで考えようと思います。ひき算やかけ算、わり算の計算についても詳しく知りたいなと思いました。

奥田 智英子教諭による  
【音楽科】  
北小 6-1



○中学校のことを知ることができて、前までは少し不安だったけど中学校が楽しみにになりました。

○中学校でどんな授業をするのかや部活動などについて詳しく知ることができました。

○中学校で使うアルトリコーダーについて、入学前に知ることができてよかったです。

竹中 磨智子による  
【国語科】  
北小 6-2



○今まで古典を勉強したことがありませんでしたが、授業を受けて意味が分かるようになると、とても楽しかったです。

○古典を初めて学んで、今の自分でも文章から学べることがあると分かり、古典の勉強に興味がありました。

○理科は苦手だけど、中学生になってからの授業が先生のおかげで楽しみにになりました。

○今までやったことのない炎色反応の実験が面白かったです。安全に楽しむことが大事だと分かりました。

○初めてだから緊張したけど、優しく、分かりやすかったです。中学校への楽しみが増えました。乗り入れ授業があつてよかったですなと思いました。

新本 裕也教諭による  
【理科】  
北小6-3

